

学際科学フロンティア研究所 学際高等研究教育院 共催

令和元年度 前期第3回

全領域合同研究交流会

7月9日(火) 13:30~

場所: 学際科学フロンティア研究所 | 階大セミナー室

口頭発表

『単純形状周り流れの研究と複雑な流体现象のモデリング』

Study on flow over a sphere and modeling of complex flow

—永田 貴之 博士教育院生 (工学研究科 / 先端基礎科学領域)

『解決の作り方—セラピストを必要としない心理的支援を目指して—』

How to build solution: developing psychological support that does not require therapists.

—高木 源 博士教育院生 (文学研究科 / 人間・社会領域)

『抗体の機能を自在に操る技術開発～治療薬への応用を目指して～』

Smart synthetic library: Application for improving antibody function

—服部 修平 博士教育院生 (工学研究科 / 生命・環境領域)

◎口頭発表終了後に林真貴子さん (医学系研究科 / 生命・環境領域) より HOPE ミーティングの説明があります。

◎学際研の先生方による発表は

翁長 朝功先生 (人間・社会)、曹 洋先生 (物質・エネルギー)、

Nguyen Tuan Hung 先生 (物質・材料・エネルギー)、

井上 悠先生 (先端基礎科学) よりポスター発表をして頂きます。

『遷移金属含有アモルファスの相変化特性』

—畑山 祥吾 博士研究教育院生 (工学研究科 / デバイス・テクノロジー領域)

『マイクロシステム応用を目指したアルミニウムめっき技術』

—Muhammad Salman AL Farisi 博士研究教育院生

(工学研究科 / デバイス・テクノロジー領域)

『青葉山に眠る電気ナマズ』

—金子 尚人 博士研究教育院生 (理学研究科 / 先端基礎科学領域)

『イネ科植物ソルガムから分離した細菌のゲノム特性』

—原 沙和 博士研究教育院生 (生命科学研究科 / 生命・環境領域)

『中鎖脂肪酸基をもつバイオマス由来界面活性剤の合成』

—笹山 知嶺 博士研究教育院生 (工学研究科 / 生命・環境領域)

『傷の早期治療を目指した織物の作製』

—千釜 広己 博士研究教育院生 (医工学研究科 / 生命・環境領域)

『東北被災地における海浜緑地整備状況と地域住民の健康との関連』

—田代 藍 博士研究教育院生 (環境科学研究科 / 人間・社会領域)

多様化・精密化する現代で私たちが直面する多くの問題には、様々な要因が複雑に絡み合っています。

学問体系の枠組みにこだわらず、異なる研究分野同士が手を取り合って新たな学問領域を切り開き、

種々の課題に立ち向かうことが必要です。特に学際科学フロンティア研究所の若手研究者と

学際高等研究教育院の研究教育院生は、先陣を切って分野横断的な融合領域研究を推進することが求められます。

融合領域の創成には、複眼的・多角的な視点が不可欠です。この視点を養うために「全領域合同研究交流会」では、

若手研究者と大学院生が自身の研究をわかりやすく紹介し、自然科学・人文社会科学の境界を越えた議論を行っています。

参加者が各々の研究を見つめ直し、深め、広げる機会でもあります。

本交流会は、学際高等研究教育院の研究教育院生が中心となって運営しています。

学際科学フロンティア研究所・学際高等研究教育院に所属する方はもちろん、

東北大学のすべての研究者・大学院生・学部学生の参加を歓迎します。是非お気軽にご参加ください。

学際高等研究教育院生一同

【次回予告】

後期の日程については調整中です。詳細は決まり次第ホームページにてお知らせします。

http://www.fris.tohoku.ac.jp/feature/whole_area_info/

お問合せ: 学際高等研究教育院 総合戦略研究教育企画室

E-mail:senryaku@iiares.tohoku.ac.jp

